

平成 20 年 5 月 9 日

各 位

会社名 株式会社 L T T バイオファーマ
代表者名 代表取締役 西山 利巳
(コード番号 4 5 6 6 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員社長 大塚 秋夫
(T E L 0 3 - 5 7 3 3 - 7 3 9 1)

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）におきまして、下記のとおり特別損失を計上いたしますのでお知らせするとともに、平成 20 年 2 月 15 日付当社「平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概要」にて公表いたしました連結ならびに個別業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、後述のとおり平成 20 年 3 月に子会社アスクレピオスが破産したことに伴い、当社グループの連結会計処理に関して関係各位との協議を重ねてまいりましたため、本日の発表となりましたことを申し添えさせていただきます。

記

1. 特別損失の発生とその内容について

(1) 連結

①関係会社株式評価損 5,547 百万円

子会社アスクレピオスの破産に伴い、個別決算における同社株式の全額 5,523 百万円を評価損として計上することとしました。

また個別決算において関連会社ガレニサーチの株式評価損 24 百万円を計上することとしました。

②貸倒引当金繰入額 356 百万円

個別決算において子会社アスクレピオスの破産に伴い発生した同社に対する破産更正債権 250 百万円に対し 100%貸倒引当金を計上のうえ、損失を計上することとしました。

また短期貸付金 106 百万円に対し 100%貸倒引当金を計上のうえ、損失を計上することとしました。

③その他の特別損失 112 百万円

個別決算における固定資産に関する減損損失 31 百万円、債務保証損失引当金繰入額 30 百万円、投資有価証券評価損 12 百万円及び投資有価証券解約損 38 百万円を計上することといたしました。

(2) 個別

上記連結のとおりです。

2. 平成 20 年 3 月期 業績予想の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	5,449	48	439	48
今回発表予想 (B)	1,233	△1,601	△1,105	△7,172
増減額 (B-A)	△4,215	△1,649	△1,544	△7,219
増減率 (%)	△77.3%	—	—	—
ご参考 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	1,267	△925	△553	△583

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	564	△1,050	△722	△753
今回発表予想 (B)	56	△1,648	△1,357	△7,379
増減額 (B-A)	△508	△598	△635	△6,626
増減率 (%)	△90.0%	—	—	—
ご参考 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	194	△949	△572	△617

3. 修正の理由

(1) 連結業績

本年 3 月に連結子会社アスクレピオスが債務超過状態であることならびに匿名組合契約に基づく出資金を資金不足のため投資家に償還することができないことが判明したため、平成 20 年 3 月 19 日に東京地方裁判所に破産申立てを行い、同日申立受理及び破産手続開始の決定がなされました。このような状況を鑑み、法令等に則り、平成 20 年 3 月期決算において株式会社アスクレピオスならびに同社子会社 6 社については連結対象外とし、貸借対照表、損益計算書等から除外いたしました。(※)

これにより売上高、営業利益ならびに経常利益については前回発表の業績予想を大幅に下回る見通しとなりました。

また当期純利益については、上記「1. 特別損失の発生とその内容について」に記載の特別損失の計上もあり、前回発表の業績予想を大幅に下回る見通しとなりました。

(※ 損益計算書につきましては平成 19 年 9 月より除外しております。)

(2) 個別業績

売上高につきましては、ヘルスケア事業の事業化の遅延（ヘルスケア事業部は平成 20 年 4 月に廃部しました。）ならびに薬剤効果等を勘案し PC-SOD の導出時期を変更したことにより、前回発表の業績予想を大幅に下回る見通しとなりました。

営業利益及び経常利益につきましては、上述の売上高の減少ならびに研究開発費の増加の影響により、前回発表の業績予想を大幅に下回る見通しとなりました。

また当期純利益につきましては、上記「1. 特別損失の発生とその内容について」に記載の特別損失の計上もあり、前回発表の業績予想を大幅に下回る見通しとなりました。

4. 平成 19 年 9 月中間期ならびに平成 19 年 12 月第 3 四半期における財務諸表等について

平成 19 年 9 月中間期ならびに平成 19 年 12 月第 3 四半期における財務諸表等については、子会社アスクレピオスの破産に関連して遡及修正を行う予定はございません。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。